

事務事業マネジメントシート(平成30年度実績と平成31年度計画)

令和 2年 2月 20日 更新

事務事業名	子育て短期入所生活支援事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	2	福祉の健康		所属部	健康福祉部	
	施策	4	子育て支援の充実		所属課	子育て支援課	
	施策の柱	16	子育てと仕事の両立支援		所属班	子ども家庭班	
課長名					担当者名	山田 襟香	
担当					(内線)	1186	
予算科目	会計一般	款 3	項 2	目 4	事業連番 10574	根拠法令	合志市子育て短期支援事業実施要綱
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 30年度で終了 <input type="checkbox"/> 30年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度)	

★事務事業の概要(PLAN)

【事業の内容】	児童福祉法に基づき、保護者の疾病等の理由により家庭での児童養育が出来ない場合、または経済的な理由で緊急一時的に母子を保護するために事業が開始された。保護者の疾病、経済的な理由による緊急一時的な保護(ショートステイ)と夜間、休日等に児童を養育することが困難な場合に保護(トワイライトステイ)を実施している。事業の委託先は児童養護施設等で、当初は市内の2施設だったが、平成20年度より近隣市町も含め8施設に委託している。
【業務の流れ】	(1)利用施設委託契約業務 ①短期支援事業利用施設との打合せ ②事業施行伺い ③利用施設委託契約伺い ④委託契約締結 ⑤短期支援事業報告書受付、審査 ⑥短期支援事業委託料請求書受付、審査 ⑦委託料の支払(2)施設利用の受付業務 ①利用希望者からの相談受付 ②短期支援事業利用券交付申請書の受付、審査 ③利用券交付決定伺い ④年間利用券交付 ⑤利用施設へ交付者名を通知 ⑥利用申請書受付、審査 ⑦利用決定伺い ⑧利用決定通知書
【主な予算費目】	委託料
【意見や要望】	平成19年度までは利用がなかったが、近年は保護者の共働きや労働の多様化により夜間の児童養育の要望が多くなってきている。虐待防止や養護の観点から緊急時に対処できるように対処しておく必要がある。

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標	新規・拡充区分:
①手段(主な活動)30年度実績(30年度に行った主な活動)(DO)	31年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
相談事業の中で関係者間で連携を図り対応した。	昨年度と同じ
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
→ア:保護した児童数	人 前年度実績に伴う減
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	②対象指標(対象の大きさを表す指標)
保護者の疾病その他の理由により家庭で養育することが出来ない児童・経済的な理由により緊急一時的に保護が必要な母子	(単位) →ア:18歳以下の児童数
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③成果指標(意図の達成度を表す指標)
児童及其その家庭の福祉が向上する。	(単位) →ア:保護した児童数
*③成果指標設定の理由と31年度目標値設定の根拠	
相談者に対し、適切に対応できた成果を計ることができる。	
総トータルコスト 全体計画 ~ 年度	
0	

(2)各指標・総事業費の推移		単位	28年度実績(決算)	29年度実績(決算)	30年度目標(当初予算)	30年度実績(決算)	31年度目標(当初予算)	2年度予定	3年度見込	4年度見込	
①活動指標	人	0	1	1	1	1	1	1	1	1	
②対象指標	人	13,684	13,912	14,000	14,189	14,200	14,300	14,400	14,500		
③成果指標	人	0	1	1	1	1	1	1	1		
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円	26	17	14	16	26	26	26	
		都道府県支出金	千円	13	17		16	26	26	26	
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	人件費	一般財源	千円	2	19	18	28	28	28	28	
		(A)事業費計	千円	0	41	53	14	80	80	80	
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	
		正規職員従事人数	人	1	2	2	4	2	2	2	
延べ業務時間	時間	30	22	40	47	40	40	40	40		
(B)人件費計	千円	0	87	159	185	159	159	159	159		
トータルコスト(A)+(B)	千円	0	128	212	199	209	239	239	239		

事務事業名	子育て短期入所生活支援事業	所属部	健康福祉部	所属課	子育て支援課
-------	---------------	-----	-------	-----	--------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は30年度の事後評価、ただし複数年度事業は30年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①30年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した 関係各課との連携が進んだことで緊急的な相談にも対応ができ、利用者の増につながった。	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	②31年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 関係各課と連携が進んでいるため、利用者増が見込まれる。	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 緊急一時的な利用に基づくものであるため	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 国の基準に基づいているため	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 すでに最低限の職員で対応しているため	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 世帯状況に応じた基準を定めているため	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 国の基準に基づいており適当である	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括 (CHECK)

今後も制度の周知と相談窓口との連携を図り、支援の充実を目指したい。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案) ・ ・ ・ 複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持		○																		
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																					